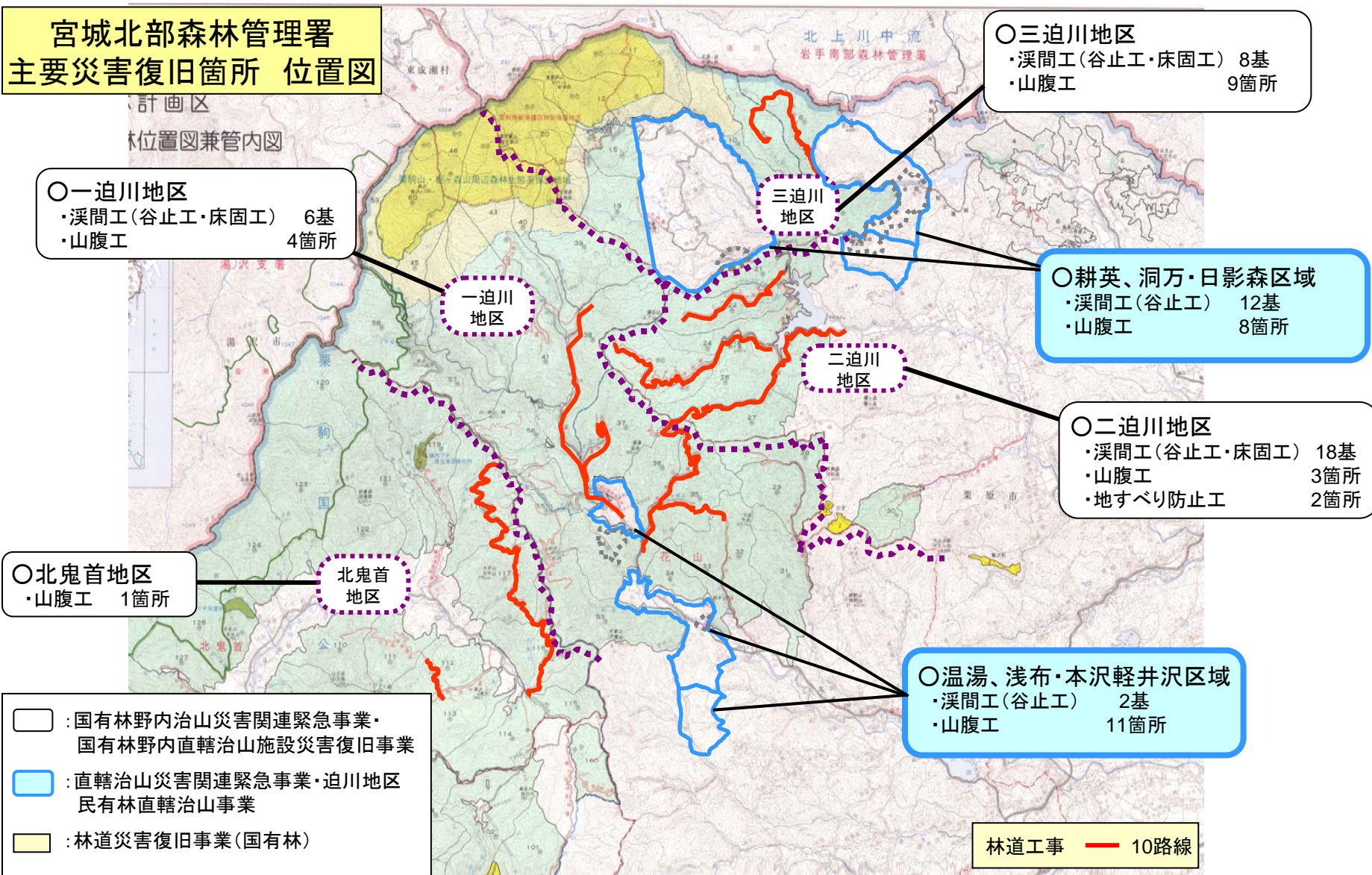
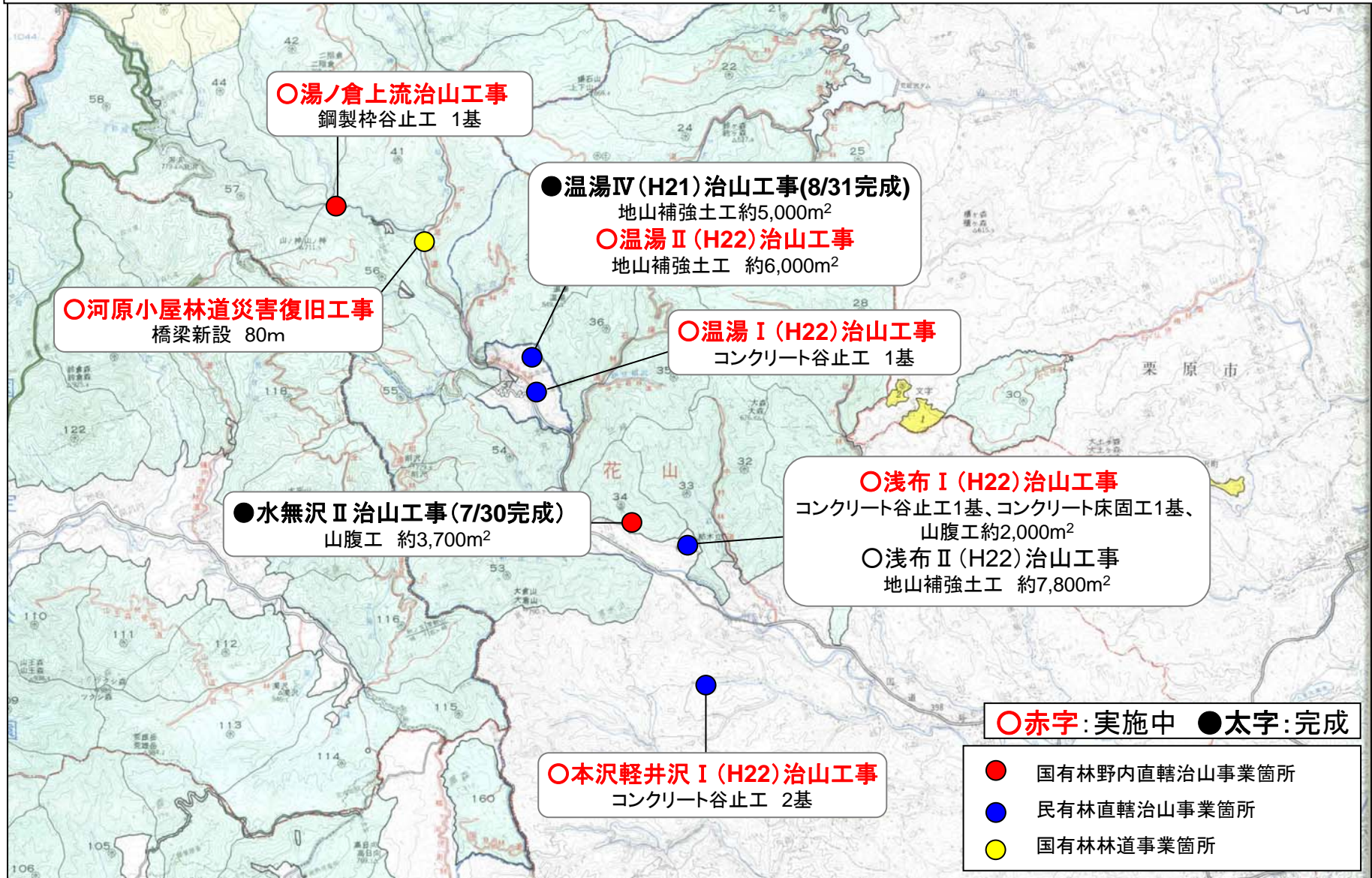


平成21年度末までに国有林治山事業で溪間工32基、山腹工17箇所、民有林直轄治山事業で溪間工14基、山腹工19箇所、林道災害復旧事業で10路線を整備しました。

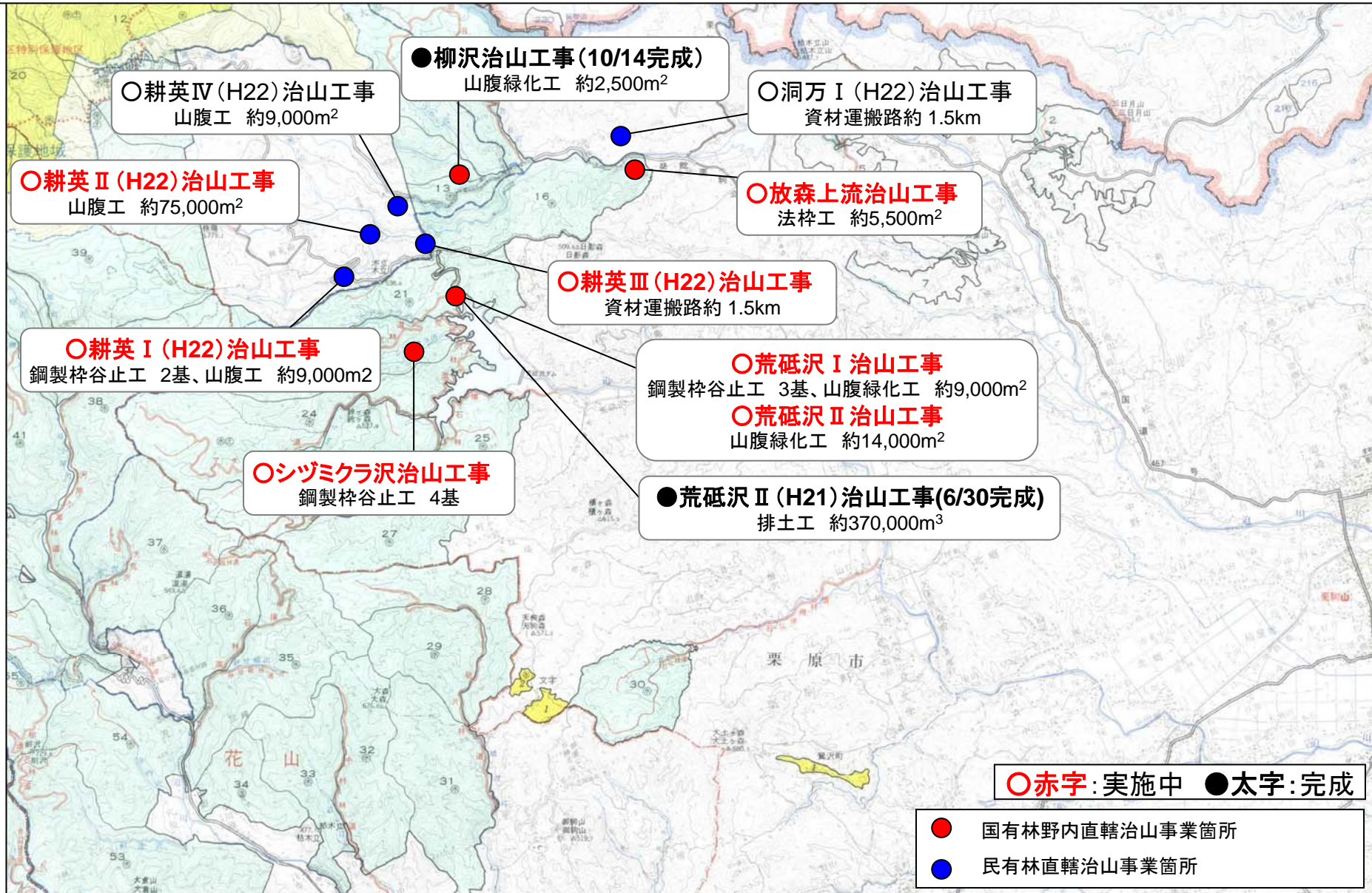
## 宮城北部森林管理署 主要災害復旧箇所 位置図



平成22年度は、一迫川地区において、国有林治山事業で溪間工1基、山腹工1箇所、民有林直轄治山事業で溪間工5基、山腹工4箇所、国有林林道事業で林道1路線を整備します。



平成22年度は、二迫川地区、三迫川地区において、国有林治山事業で溪間工7基、山腹工4箇所、民有林直轄治山事業で溪間工2基、山腹工3箇所を整備します。



## 被災地の復旧状況(溪間工)

### 【工事概況】

震災によって荒廃した溪流において溪床を安定させ溪岸浸食を防ぐ谷止工などにより、復旧対策を進めています。

### 【平成22年度の代表的な工事箇所】

(一迫川地区 湯ノ倉上流)

(平成22年10月26日)



鋼製枠谷止工を作っています

(一迫川地区 温湯)

(平成22年10月28日)



コンクリート谷止工を作っています  
表面は間伐材を利用した残存型枠です

## 被災地の復旧状況(山腹工)

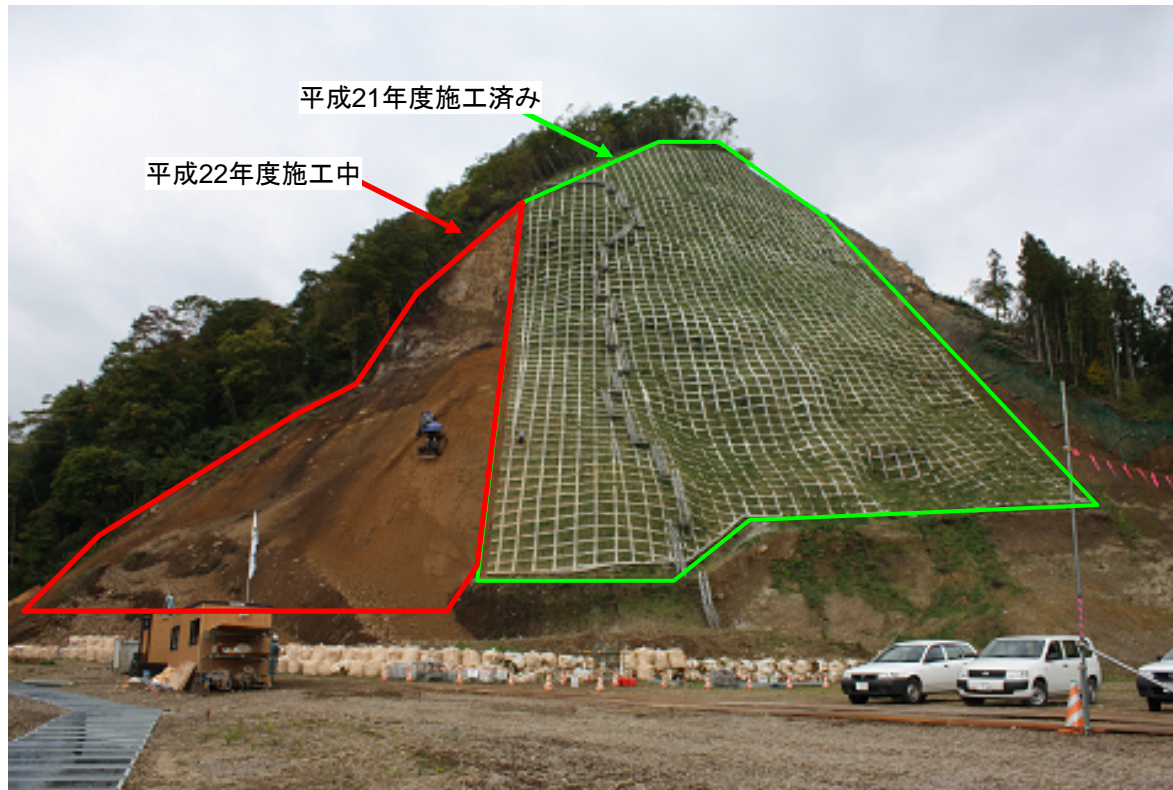
### 【工事概況】

震災によって荒廃した斜面の安定を図る山腹工を行っています。

### 【平成22年度の代表的な工事箇所】

(三迫川地区 放森)

(平成22年10月13日)



平成21年度施工済み

平成22年度施工中



斜面を整形する高所斜面掘削機

崩壊した斜面に現場吹付砕工を施工します

被災地の復旧状況(山腹工)

【工事概況】

震災によって荒廃した斜面の安定を図る山腹工を行っています。

【平成22年度の代表的な工事箇所】

(三迫川地区 耕英)

(平成22年11月4日)



切土を行っているバックホウ



崩壊した斜面を整形・安定化させて緑化を図ります

## 林道の復旧事業

### 【工事概況】

河原小屋林道について、橋梁工などにより復旧対策を進めています。

### 【平成22年度の工事箇所】

(河原小屋林道)

(平成22年10月22日)



新しい橋を作っています



橋台部に芝を張っています

## 復旧対策実施組織と事業

- ・平成20年9月1日に宮城北部森林管理署に宮城山地災害復旧対策室を設置しました。
- ・平成21年度から迫川地区(耕英・洞万・日影森、温湯、浅布・本沢軽井沢)の民有林を対象に、民有林直轄治山事業を新規着手しました。
- ・平成21年4月1日に国有林直轄治山事業を担当する栗原治山事業所と、民有林直轄治山事業を担当する迫川治山事業所を新設しました。
- ・平成22年6月8日に、ヘリコプターにより現況調査を行いました。  
特段の異状は確認されませんでした。

## 岩手・宮城内陸地震に係る検討会等について

- ・「岩手・宮城内陸地震に係る山地災害対策検討会」の報告書等については、東北森林管理局のホームページをご覧ください。  
(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentokai/hokokusho.html>)
- ・「岩手・宮城内陸地震に係る荒砥沢地すべり対策と大規模地すべりにより出現した地形・景観の活用に関する検討会」の報告書等については、東北森林管理局のホームページをご覧ください。( [http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/h22\\_kentokai\\_hokokusho.html](http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/h22_kentokai_hokokusho.html) )
- ・栗原市主催の「栗駒山麓崩壊地・景観活用検討委員会」に宮城北部森林管理署長が委員として出席しています。平成22年10月21日に第3回委員会が開催されました。

## 荒砥沢監視カメラについて

- ・荒砥沢地すべりに監視カメラを設置しています。東北森林管理局ホームページのトップページ左にある「岩手・宮城内陸地震荒砥沢監視カメラ」のバナーをクリックすると見ることができます。( <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/> )



荒砥沢地区 (平成22年6月8日)



ARATOSAWA\_LS OCT 31, 2010 12:00 283K

荒砥沢地すべりの監視カメラ画像(平成22年10月31日)